

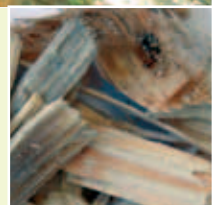


**i** 仕様

用途： 粉碎  
 対象試料： 軟質、中硬質、繊維質、  
 弾力性およびタフな試料  
 投入寸法\*： < 60 × 80mm  
 粉碎粒度\*： 0.25 ~ 20mm

\*試料の特性と機器の設定条件による

[www.retsch.co.jp/sm300](http://www.retsch.co.jp/sm300)



## カッティングミル SM300

多様なサンプルを圧倒的なトルクで粉碎

カッティングミルは軟質、中硬質、タフ、弾性、繊維質、および不均質な混合試料など様々な試料の粉碎に対応しています。新製品のカッティングミル SM300は、圧倒的なモータ駆動力が特長です。従来のカッティングミルでは困難だった廃棄物や電子部品の様なタフな試料も、RESテクノロジーを搭載した新型3kwモータによる高いトルクでパワフルに粉碎できます。試料によっては、たった1回の粉碎で分析に必要な粒度にまで粉碎できます。SM300のもうひとつの特長は、700rpm~3000rpmでロータ回転数を自由に調節できる事です。そのため、それぞれのアプリケーションに適した粉碎条件を設定することができます。

レッチェのカッティングミルは粉碎中の発熱が少ないので、温度に敏感な試料の粉碎にも適しています。アクセサリ類も充実しており、スクリーンは10種類以上の目開きの中から、ホッパーと受器も用途にあった仕様に組み合わせる事ができます。重金属のコンタミを避けたい場合は重金属コンタミフリーの粉碎セットをご用意しています。

SM300には、吸引式サイクロンキットを取り付けることができます。気流を発生させることで粉碎室の空冷効果を高めるだけでなく、粉碎室からの試料の排出を促進させます。特に少量の試料や比重の軽い試料の粉碎に効果を発揮します。また、試料の排出が促進されることで、粉碎室の清掃も簡単になります。

## アプリケーション例

プラスチック、廃棄物、RDF、ゴム、木、飼料、骨、ケーブル、電子スクラップ、飼料ペレット、ホイル、食品、皮革、混合物、非鉄金属、紙、製薬、植物、布類、段ボールなど



パワフルなSM300の他にも、  
広い用途に使える  
スタンダードタイプのSM200と  
ベーシックタイプのSM100を  
用意しています。



カッティングミル  
SM200  
[www.retsch.co.jp/sm200](http://www.retsch.co.jp/sm200)



カッティングミル  
SM100  
[www.retsch.co.jp/sm100](http://www.retsch.co.jp/sm100)

## 再生可能なエネルギー

営林作業や木材加工で生じた廃材は木材チップに加工されますが、木や樹皮の種類、残留水分などによって、様々な用途に使用されます。チップボードの原料やきのご類のほか木などはその一例ですが、主に燃料として利用されます。木材チップの品質は、樹木の種類や保管状態によって大きく異なります。燃料として商取引する場合、乾燥状態と含水量によって違う発熱量の把握が重要になります。そこでサンプルの分析結果が大切な取引条件になるため、代表性と再現性のある試料調製が必要です。木材チップの発熱量と含水量の測定の再現性を高めるには、2~3mm程度に

粉碎された代表性のある少量の試料の作製が必要となります。ここで注意すべき点は、粉碎時に元の含水量と発熱量を変化させないことです。このような場合、高いトルクを持ちロータ回転数を調節できるカッティングミルSM300（セクションロータ付）が最適です。セクションロータを装着して700rpmの低回転で粉碎を行えば、熱の発生はほとんどなく元の水分量が保持されます。もし、試料中に大きい木片（>20mm）が含まれている場合には粉碎時に高いエネルギー負荷がかかるため、二段階で粉碎を行います。まず始めに10mmなど大きめのスクリーンをセットし、

高めの回転数で一次粉碎を行います。次に、スクリーンを交換して700rpmの回転数で二次粉碎を行うことで、目的の2~3mmの粉体が得られます。

